



就業支援センターの就業相談コーナーでは
こんな相談に対応してます。

「新卒以来25年以上、同じ会社で企業戦士のように働いてきましたが、このところの景気低迷の影響で退職を余儀なくされました。再就職活動をしているものの、自分に合った就職先が見つからず、焦っています。何の資格も持っていないことで選択肢が限られるような気がします。とにかく早く就職したいのですが...。」

こんな御相談には、自己理解の大切さをお話しします。焦る気持ちはわかりますが、やみくもに再就職先を決めてしまってから「こんなはずではなかった」ということにならないよう注意が必要です。

まず、長年の仕事で身にまとった重い鎧を脱ぎ、自分自身と向き合う作業をおすすめします。自己理解のために、これまでの経験を表で整理してみるのです。

- ・前職で、いつどんな業務に従事したか。そこで何を学んで、どう成長したか
- ・仕事以外でどんな人に会ったか。何を経験してどう変わったか

などを書くことで、やってみたかったこと、これからやりたい仕事が見えてきます。また、資格はなくてもいろいろな能力が身に付いていることに気がつくでしょう。

これからの職業人生のため、最良の選択ができるようにお手伝いします。

「パートで働いていますが勤務時間帯や業務の内容が合いません。職種を換えてパートで働きたいと思います。どんな職に就くのがいいでしょうか。」

こんな御相談には、まず、希望する働き方についてよくお話をうかがいます。

それから、「ハローワークインターネットサービス」で相談者と一緒に求人検索をしていきます。希望する職種や勤務条件と、実際の求人状況が合うかどうかを見るのです。

その上で、希望職種の求人に資格や技能が必要とされていることがわかれば、資格や技能取得のための職業訓練の情報を提供します。また、求人に応募したいとのご希望がある場合、訓練生以外の方への職業紹介は就業支援センターではできないため、ハローワークでの求職手続をご案内します。

就業支援センターの相談員はあなたの再出発を支援します。

どうぞお気軽にご相談ください。

